

白百合祭企画 折り紙のばらで白百合マークづくり

日程：2019年10月26日（土）・27日（日）10：00～15：00

場所：2号館1階 学修支援センター 学習室1

学修支援センターでは、今回「福山ローズ」という折りばらで白百合マークにする企画を立ち上げました。どれくらいのはらが必要か、事前に2～3回ピアサポーターに集まってもらい、ばらを折って試作品を製作してみたところ、120～130個ほど必要だということが分かりました。そこで、時間がかかる折りの工程を省き、折りはすべて終わらせ、10分ほどの組み立てをゲストにご協力いただく、という流れで企画してみました。

1日目は、折ったばらを見て、難しそう、という拒否反応を起こす方もおり、スムーズには行きませんでした。折ってみたいという方でも、やはり1から折って、その折ったばらは持ち帰りたいという方がほとんどでした。よって、白百合マークをつくりあげることは学修支援センターの今後の課題とし、翌日は、難しいばら（一から組み立てのみ）・簡単なばら など選択肢を設けて折ってもらう、ということへ内容をシフトさせることにしました。

2日目は、必要時間を5分、10分、20分の3種類で分けてお伝えしたところ、多くの方に参加いただくことができました。折り紙ということで、小さいお子様とその保護者の参加が多く見受けられたように思います。

両日で約30名のみなさまにご参加いただきました。企画が色々ある中、2号館へ遊びにきていただき、ありがとうございました。勉強になった、難しかったけど完成したらとても感動した、楽しく作れた、とのアンケート感想は今後の活動の励みとなります。ありがとうございました。



事前に試作品としてピアサポーターを中心に作成したもの。

